



第 35 号  
編集発行  
稲羽西地区  
社会福祉協議会



会長挨拶  
神置町 森 正範

令和4年度稲羽西地区社会福祉協議会の会長を務めております神置町の森正範です。稲羽西地区の皆様には、日頃より社会福祉協議会の活動につきましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会(以下「社協」)は、地域福祉の推進を図ることを目的とする社会福祉法人です。地域福祉は、その地域に住む人がしあわせを感じられるよう、互いに協力し助け合える地域づくりを進めていくことです。新型コロナウイルスが流行し始め2年が経過しますが、ワクチン接種や感染予防の対応をし

ても流行は繰り返し、未だ脅威となつています。それに伴い、外出・イベントの自粛など集まる活動に制限がかかる期間が長くなり、地域住民の孤立やフレイルの進行、地域福祉活動に尽力いただいている方が、疲弊したとの声も聞かれています。

そんな社会情勢の大きな変化の中、より身近な、より人とのつながりを持ち、より楽しく過ごすことができる、より互いに支えあうことができる地域になることを、私たち「社協」は願っております。そして地域福祉活動を継続的に続けられるよう私たち「社協」は、尽力してまいります。

最後に、皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、会長の挨拶とさせていただきます。

令和4年度 役員名簿

役職名	氏名	出身団体等
会長	森 正範	神置町前自治会長
副会長	内田 一彦	三井町第2自治会
	野垣 徹二	松本町自治会長
	丹羽 弘	民生委員児童委員(上中屋町)
	永縄 公嗣	小佐野町前第1自治会長
理事(会計)	永縄 公嗣	小佐野町前第1自治会長
理事(福祉推進員)	岩田 一真	民生委員児童委員(小佐野町第2・第3)
	小島 良枝	民生委員児童委員(下中屋町)
理事(監事)	奥原今朝好	三井町第1自治会
	柴山 拓治	民生委員児童委員(小佐野町第1)
理事	奥村 照和	稲羽川島自治会連合会副会長(大佐野町自治会長)
	可児 正則	民生委員児童委員会
	川瀬 忠雄	消防分団長
	河田 晃資	水防団長
	岩井 秀明	稲羽西小学校PTA代表(副会長・見まもり隊)
	中野 香里	稲羽中学校PTA代表(副会長・フレコミ隊)
	大塚 道	主任児童委員
	小島 清美	近隣ケアグループ上戸ケアグループ

役職名	氏名	出身団体等
理事	岩井 良真	稲羽西体育振興会(会長)
	岩井 晴栄	稲羽シニアクラブ連合会長
	苅谷 哲生	交通安全協会
評議員	宮崎 邦夫	大野町自治会長
	永縄 正敏	小佐野町第1自治会長
	岩井 重雄	小佐野町第2自治会長
	岩井喜代美	小佐野町第3自治会長
	知場 正敏	三井山官舎自治会長
	小島 彰久	上戸町自治会長
	尾関 弘孝	上中屋町自治会長
	日比野 稔	神置町自治会長
	得能 博美	下中屋町自治会長
	斉木 保則	成清町自治会長
	多和田佐和美	民生委員児童委員(三井町)
	後藤 年弘	民生委員児童委員(大野町)
	松尾 誠司	民生委員児童委員(神置町)
	奥村 勝	民生委員児童委員(上戸町)

役職名	氏名	出身団体等
評議員	磯谷 真琴	民生委員児童委員(松本町)
	佐々木敏之	民生委員児童委員(上中屋町)
	小島千津子	民生委員児童委員(大佐野町)
	岩井 里子	ボランティアハウス・近隣ケア三井町あみずの会
	尾関 琴姫	近隣ケアグループ上中屋サルビア会
	岩井美佐子	近隣ケアグループ小佐野あじさいの会
	奥村 英子	近隣ケアグループ大佐野カトリア会
	永縄 啓子	近隣ケアグループ成清あいあいグループ
	岩田 和枝	近隣ケアグループ大野カトリア会
	松尾 雅之	近隣ケアグループ神置むくげ会
	小島ひとみ	近隣ケアグループ下中屋ひまわりグループ
	野垣 恵子	近隣ケアグループ松本しらゆり会
	松尾 裕	ボランティアハウス神置町百歳クラブ
	苅谷 幸彦	ボランティアハウス松本町松寿会



# 地区定期総会

令和4年度の役員構成、活動計画、収支予算案は承認されましたのでご報告いたします。

## 令和4年度 収支予算

### 【収入の部】

単位：円 令和4年4月1日～令和5年3月31日

科 目	本年度予算	備 考
地区交付金	440,000	地区社協会費×40%
メニュー事業助成金	488,000	
近隣ケアグループ研修会	30,000	3万円/回(定額)
福祉座談会	4,000	200円/人×参加人数(20人)
ボランティアハウス事業	144,000	
ふれあい交流事業	100,000	10万円(上限)
機関紙の発行	110,000	3,100部/2回発行
赤い羽根共同募金事業	80,000	10万円(上限)
福祉の人材発掘事業	20,000	1万円(上限)×2回
地区社協運営助成金	30,000	
雑 収 入	40,000	フェスタチケット代・男の料理教室参加費
オータムフェスタつじ苑協賛金	165,000	
地区社協助成金	300,000	夢プロミニ助成金(大野町)
前年度繰越金	1,203,000	
収 入 合 計	2,666,000	

### 【支出の部】

科 目	本年予算	備 考
事務費	100,000	
会議費	50,000	総会・四役会・理事会
事務費	50,000	事務用品・通信費
メニュー事業費	723,000	
近隣ケアグループ研修会	30,000	近隣ケア研修会
福祉座談会	4,000	200円/人×20人
ボランティアハウス事業	144,000	
ふれあい交流事業	265,000	オータムフェスタ(つじ苑共催)
機関紙の発行	180,000	稲穂35号・36号
赤い羽根共同募金事業	80,000	友愛訪問
福祉の人材発掘事業	20,000	健康講習会・男の料理教室
助成金	363,000	
近隣ケアグループ助成	108,000	10団体(5000円+社協会費比率)
ボランティアハウス助成	64,000	
子ども会助成	129,000	14団体(5000円+社協会費比率)
体育振興会助成	44,000	
シニアクラブ助成	18,000	
その他	300,000	
見まもり隊配布事業	0	旗の配布なし
夢プロミニ助成金(大野町)	300,000	
支 出 合 計	1,486,000	
次年度繰越金	1,180,000	

## 令和4年度 年間活動計画

4月	8(金)	地区四役会	
	22(金)	地区定期総会【各団体への活動助成金交付】 社協スマートフォン研修会	
	27(水)	自治会連合会長・地区社協会長合同会議	
5月	6(金)	地区四役会	
	21(土)	近隣ケアグループ全体研修会	
	25(水)	地区社協会長・福祉推進員合同会議	
6月		社協会費・会員募集(6/1~7/31)	
	11(土)	福祉座談会(2022~まちづくり)・地区四役会	
8月		社協会費・会員募集(6/1~7/31)	
	15(月)	稲穂(35号)発行	
	19(金)	地区四役会	
9月	2(金)	第1回 各種団体との打合せ	中止
	4(日)	各務原市福祉フェスティバル2022	
	23(金)	地区四役会	
10月	30(金)	第2回各種団体との打合せ	中止
		赤い羽根共同募金運動(10/1~12/31)	
	1(土)	近隣ケアグループ研修会~認知症サポーター養成講座~	
11月	16(日)	稲西社協オータムフェスタ	中止
	26(水)	岐阜県社会福祉大会	
	4(金)	稲西社協オータムフェスタ反省会	中止
12月	5(土)	健康講習会・友愛訪問・地区四役会	
	22(火)	第56回各務原市社会福祉大会	
1月	20(金)	地区四役会	
	1(水)	稲穂(36号)発行	
	5(日)	男の料理教室	
2月	10(金)	地区四役会	
	15(水)	地区社協会長・福祉推進員合同会議	
	24(金)	理事会	
3月	17(金)	4年度会計監査・次年度地区四役選出会議・新四役会	

注) ボランティアハウス事業は、3ヶ所で実施中。  
(三井町/あんずの会・神置町/百歳クラブ・松本町/松寿会)

ボランタリーハウスの紹介

— 神置町百歳クラブ —

私達の会は創立十七年目を迎えました。毎月一回、公民館へ集まって、にこやかに「今日も元気やね」と声を掛け合えるサークルとして活動しています。歌、ゲーム、軽スポーツなど、体や頭をつかって楽しい時間を過ごしています。

以前は日帰り温泉旅行にも出かけました。また毎回、お昼ご飯をいただきながら楽しい会話を交わしていました。しかし、今はコロナ対策のため、三密に注意しながら軽スポーツを楽しんでいます。クロッケーゴルフやクロリテイです。

神置町ボランタリーハウス  
**百歳クラブ** ご案内

サツキが美しい季節となりました。  
百歳クラブを下記の通り開催します。  
お誘いあわせの上、ご参加をお待ちしております。

**6月5日(日) 10時~11時半**  
クロリテイ(輪投げ) (公民館にて)

※ 参加費 無料  
引き続きコロナ対策のため、マスク着用、手消毒を  
よくお願いします。  
連絡先 : 松尾 裕



昨年は、市役所高齢福祉課の皆様に来ていただき、フレイル予防の指導を受けました。ボランタリーハウスは正にフレイルにならないための活動であると思えます。今後もこの活動を続けて、「みんなが百歳に」をめざしていこうと思います。

— 三井町あんずの会 —

三井町あんずの会は、近隣ケアグループ、ボランタリーハウスあんずの会、この2つの活動を行っております。  
●近隣ケアグループとして、年に3回ほど独居の方への見守り訪問活動。

●ボランタリーハウスあんずの会は、第1木曜日、「みいカフェ」としてお茶を飲みながら楽しくおしゃべりしたり、情報交換(畑仕事など)や、時には打ち合わせの場などとして開催しています。町内に限定せずどなたでもお立ち寄りいただけます。

第3木曜日のあんずの会は毎年春の花見、七夕会、クリスマス会とお弁当を頂きながらの楽しい活動です。

他に講師の方を招いてのお楽しみ会、勉強会など、各月趣向を変えて楽しんでいます。近隣にあるグループホームの

方々も参加して下さいます。参加費は1000円です。ここ最近ではコロナ禍の為ほとんど開催できませんでしたが、今年度はより一層注意をしながら開催していきたいと考えています。皆さんの参加をお待ちしています。



ボランティアハウスの紹介

—松本町頑張る松寿会—

私たちの会は、健康体操教室を通じて健康とふれあいを目的としています。この会を開いて一年半、コロナ禍一年間で33回開きました。この小さな町内ですが、一回当たり23人平均の出席者がありました。年齢は72才くらいから94才です。残念なこととは男性が6、7人と少ないことです。でも他と比べると多い方だそうです。正しい姿勢を保ち、足の親指に力を入れて、体幹を鍛え、フレイルを吹き飛ばして、益々老人パワーの力を発揮します。



みんなでつくる地域のつながりを大切にすまちをめぐります

昨年12月4日(土)稲羽西福祉センターにて、地域コミュニティ会議が開催されました。

稲羽西地区社会福祉協議会の役員、理事が集まり、私たちの地域において、実施可能なワクワクする事業はなにか話し合われました。

そこで「花と野菜で笑顔を育てよう」という案が良いのではと選ばれ、今年6月11日(土)の福祉座談会でも話題になりました。

花や野菜作りで、地域の皆さんと集い、学び、支え合いたいです。皆さんのご参加、ご協力をよろしく願います。

